

F. <sup>ようすいけいせいき</sup> 幼穂形成期・<sup>ほき</sup> 穂ばらみ期

7月

7月中旬には土が見えなくなるほど分けつ（茎が枝分かれすること）をしています。草丈は約70cm、茎の数は1株で20～30本ほどになっています。

7月中旬に大雨があり<sup>しんすい</sup>浸水が心配されましたが、この地域での<sup>ひがい</sup>被害はありませんでした。



G. <sup>しゅっすいき</sup> 出穂期・<sup>にゅうじゅくき</sup> 乳熟期

7月下旬～8月上旬

<sup>しゅっすい</sup> 出穂

8月上旬になるとイネの穂が出始めました（出穂）。

7月の下旬から晴れで気温の高い日が続き、稲の生育が順調に進んでいます。今年はいつもより収穫が早くなりそうです。

